

平成23年度地域密着型金融への取組状況（平成23年4月～平成24年3月）

当金庫では平成15年以降、2度にわたるアクションプログラムのもと、8年間にわたり地域に必要とされる金融機関を目指し、地元の企業や住民の方々に最良のサービス提供に努め、共存共栄をはかることに取り組んでまいりました。

“持続的な地域経済の発展”“中小企業金融の円滑化”“地域の皆さまの利便性向上”等の実現に向けて、お客さま一人ひとりの声に耳を傾け、信用金庫の原点であるFace to Faceの関係強化に努めております。

なお、平成23年度の全体的な取組状況は下記の通りであります。

1. 取引先企業の支援強化 <ul style="list-style-type: none"> ・ 地元企業の支援と育成を目的とする「ひらしん若手経営者の会」の研修会・交流会の継続的な開催を通じた企業育成活動や府下信金合同のビジネスマッチングへの参加・運営などに積極的に取り組んでまいりました。 ・ 平成23年10月に取引先企業の再生支援を目的とする「企業支援部」を設置し、継続的な支援活動を開始いたしました。さらに平成24年2月には事業性融資の開拓に特化した「融資推進部」を立ち上げました。
2. 事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した融資供給手法の徹底 <ul style="list-style-type: none"> ・ 大阪府が主導する地域ネットワーク構想のもと北大阪商工会議所と提携し、平成23年12月から大阪府提案型融資制度の事業先向け融資商品「やる気満々α」の取扱いを開始いたしました。 ・ 幅広い資金需要に対応するため、事業性融資としても利用できる消費者ローン「スピード200」の利用限度額を200万円から300万円に引き上げ、平成24年3月より「スピード300」としてリニューアル発売いたしました。 ・ 経営者以外の第三者の個人連帯保証人を求めないことを原則とする融資慣行の確立、中小企業金融の円滑化・事業再生など、時代の変化に対応した健全な融資促進に努めております。
3. 地域の情報集積を活用した持続可能な地域への貢献 <ul style="list-style-type: none"> ・ 継続的に実施可能な貢献活動として、平成23年度は10月に取引先を中心に約800名の方を枚方市民会館にお招きし、「ひらしん地域貢献講演会」を盛大に開催いたしました。 ・ 毎月第2日曜日開催の「枚方宿くらわんか五六市」に毎回ボランティアとして参加するなど、地域の街づくり事業への参画・支援に積極的に取り組みました。 ・ 「ひらしん年金友の会」の会員を幅広く募集すると共に、日帰り旅行の実施や健康サポートなどの各種特典の充実を通じたシルバー層への貢献、優遇定期預金や優遇ローンの開発などを継続的に企画・実施しております。

【経営改善支援の取組実績】

（平成23年4月～平成24年3月）

	期 初 債務者数	うち 経営改善支援 取組み先数	αのうち期末	αのうち期末	αのうち再生	経営改善 支援取組率	ランクアップ 率	再生計画 策定率
			に債務者区分 がランクアップ した先数	に債務者区分 が変化しな かった先数	計画を策定し た先数			
	A	α	β	γ	δ	α/A	β/α	δ/α
正 常 先 ①	2,609	0		0	0	0.0%		—
要 注 意 先	うちその他 要注意先 ②	1,031	6	0	6	0.6%	0.0%	100.0%
	うち 要管理先 ③	7	0	0	0	0.0%	—	—
破 綻 懸 念 先 ④	122	5	0	5	5	4.1%	0.0%	100.0%
実 質 破 綻 先 ⑤	64	0	0	0	0	0.0%	—	—
破 綻 先 ⑥	26	0	0	0	0	0.0%	—	—
小 計 (②～⑥の計)	1,250	11	0	11	11	0.9%	0.0%	100.0%
合 計	3,859	11	0	11	11	0.3%	0.0%	100.0%

(注)

1. 期初債務者数および債務者区分は、平成23年4月初時点で整理しています。
2. 債務者数、経営改善支援取組先は、取引先企業(個人事業主を含む)であり、個人ローン、住宅ローンのみの先は含めていません。
3. βには、当期末の債務者区分が期初より上昇した先を記載しています。なお、経営改善支援取組先で期中に完済した債務者は、αには含めていますがβには含めていません。
4. 期初の債務者区分が「要管理先」であった先が、期末に債務者区分が「その他要注意先」に上昇した場合はβに含めています。
5. 期初に存在した債務者で、期中に新たに「経営改善支援取組先」に選定した債務者については(仮に選定時の債務者区分が期初の債務者区分と異なっていたとしても)期初の債務者区分に従って整理しています。
6. 期中に新たに取引を開始した取引先については、本表に含めていません。
7. γには、期末の債務者区分が期初と変化しなかった先数を記載しています。
8. みなし正常先については正常先の債務者数に計上しています。